

2022年1月度 定例所長会見 所長所感

- 福島第一原子力発電所の事故により、今もなお、大変多くの皆さまに、ご迷惑とご心配をおかけしておりますこと、また、「核物質防護事案」や「安全対策工事の一部未完了」につきまして、地域の皆さまをはじめ、広く社会の皆さまに、大変なご不安・ご不信を抱かせておりますことについて、深くお詫び申し上げます。
- 本日は、新しい年を迎えて最初の会見となります。
- 本年は、昨年より取り組んできた改善措置活動ならびに原子力改革を「しっかりと継続し、着実に定着・浸透」させることで、地域に根差し、皆さまにご安心、ご信頼いただける発電所を目指してまいりたいと考えております。
- 所員への年頭挨拶では、一人ひとりが自分自身の役割、やるべきことを認識し、仕事の問題点や、やり方を改めていくこと、そして積極的に地域の皆さまと触れ合い、頂いたご意見を自分たちの業務に活かしていくことの重要性を改めて伝えたところです。
- 私自身も、現場任せにせず、現場に足を運び、現場の悩みや問題点を、引き続き一緒になって解決してまいります。
- 改革の進捗については定例会見の中で紹介してまいりますが、発電所および原子力部門をしっかりと生まれ変わらせ、地元の皆さまに、ご信頼いただき、地元の発電所として受け入れて頂けるよう、行動と実績でお示ししてまいります。本年もどうぞよろしく願いいたします。

○ 本日、私からは2点お話しいたします。

<改善措置活動（核物質防護を担う社員との対話）>

○ 核物質防護にかかる改善措置活動の一環として、経営層自らが現場の悩みや問題を把握し、現場と一体となって改善を図るための取り組みを継続的に実施しております。

○ 対話の中で寄せられた声については、発電所員が自分の役割に集中できる環境にするべく、聞いて終わりではなく、一つひとつ改善につなげております。

○ 11月の会見では、小早川社長と私が、核物質防護を担う社員と対話を行っていることをご紹介いたしましたので、本日は、その声をもとにどのように対応しているか、一例ではありますが、ご紹介いたします。

○ 対話の中では、「冬を迎えるにあたり、核物質防護設備の故障が発生した場合に備えて準備を整えたい」といった意見や「社員警備員だけでは冬場の荒天時の設備対応が不安」という声が寄せられました。早速、私はこの意見を防災安全部長へ伝え、改善を図っております。

○ これまでは、現場設備で不具合が発生した際は、社員警備員がまずは現場に駆け付け、対応を行ってまいりました。

○ 冬の荒天時には、防護設備にも影響が出やすく、不具合発生に備えた待機も含めると、負担が大きい状況でした。こうした状況を踏まえ、核物質防護部門の事務所で勤務する社員や、協力企業

の警備員も体制に組み込み、負担の軽減を図っております。

- また、荒天時に影響が出やすい防護設備については、対策を施したものに順次取り替えております。
- こうした取り組みに対して、核物質防護部門社員からは「提案したことにすぐに対応してくれたことがとても嬉しい」「設備を取り替えたことで対応が楽になってきている」との声も寄せられております。
- 引き続き、現場から寄せられた声について、経営層と現場が一体となって改善を図るための取り組みを実施してまいります。

<改善措置活動（いい発電所にしよう対話）>

- 昨年は、核物質防護事案の発生を受け、経営層が組織内の課題・解決に向けた“気づき”を得るため、小早川社長、牧野本部長、橘田代表、石井所長の4名が全所員と直接対話を行う「経営層対話」を行いました。
- こうした経営層と所員の対話活動は継続して実施していくことが重要です。
- 昨年の「経営層対話」を継続・発展させた取り組みとして、今年度は全所員を対象に「いい発電所にしよう対話」を行うこととしました。
- これは、当社が昨年7月に策定した新経営理念をもとに、今一度「自分たちは何者か、自分たちの仕事は何か」をテーマに振り

返りを行うための対話活動です。

- 具体的には、所長・副所長級の発電所幹部が司会進行役となり、自分たちの組織の役割・目的は何か、やらなければいけないことは何か、やってはいけないことは何か、について議論を行うものです。
- 19日から、まずは管理職級を対象とした対話会を始めたところで、今年度末までに全所員が対話会を行う予定です。
- 本取り組みは、独立検証委員会から受領した提言を踏まえた改善措置計画の一つである、我々の存在意義や目標を示す「柏崎刈羽のパーパス」の作成に向けた取り組みの一環です。
- また、こうした取り組みを通じて、所員一人ひとりが「安全最優先」や「自分たちの役割とは何か」といった意識を常に持ち、発電所を良くしていくための自覚と責任感を持つための意識変革につながるものと考えています。
- 本日、私からは以上です。

以 上